

株式会社日本格付研究所（JCR）は、以下のとおり信用格付の結果を公表します。

三井化学株式会社（証券コード:4183）

【据置】

長期発行体格付	A+
格付の見通し	安定的
債券格付	A+
発行登録債予備格付	A+
国内CP格付	J-1

■格付事由

- 総合化学大手。自動車用ポリプロピレンコンパウンドやエラストマー、レンズモノマー、機能性フィルム・シートなどで高い競争力を有する。これらを主力とするモビリティ、ヘルスケア、フード&パッケージングを成長3領域とし、M&Aや設備増強などを通じ事業基盤の強化を図っている。基盤素材では近年、クラッカー競争力強化、高付加価値品拡充などを通じて収益性向上に取り組んでいる。この一環として、三井物産と共同でアロマ誘導品を手掛ける本州化学工業の全株式を公開買付で取得する予定（21年5月目途）である。
- 事業環境の悪化で業績は下押し圧力を受けているが、引き続き、底堅く推移すると考えられる。成長3領域は競争優位な製品を中心とする事業展開が、着実に業績に結び付いてきている。石油化学などの基盤素材は、再度、採算が悪化しているものの、過年度の構造改革の効果で従前に比べボラティリティは低下している。また、一層の事業体質強化に向けた諸施策も進んでいる。一方、財務基盤は安定したキャッシュフロー創出力を背景に、健全な状況を維持している。コロナ禍における財務面の対応も適切で、当面、財務リスクが高まる懸念は小さい。以上を踏まえ、格付を据え置き、見通しも安定的とした。
- 21/3期会社計画では、コア営業利益500億円（前期比30.9%減）を予想する（21/3期よりIFRS適用）。コロナ禍の影響で一時、自動車の生産が世界的に大幅に減少。この影響でモビリティが減益となるほか、基盤素材は原料価格下落に伴う在庫評価損もあって営業赤字となることが響く。ただ、ヘルスケアおよびフード&パッケージングは、成長戦略の効果などで増益を確保し、業績を下支えする見込み。四半期業績は第2四半期以降、順調に持ち直してきており、足元でも回復基調に変化は生じていない。
- 財務基盤に特段の問題はない。21/3期第2四半期末のネットDERは0.68倍、親会社所有者帰属持分比率は36.3%。親会社の所有者に帰属する持分は5,000億円以上の水準があり、リスクバッファーとして相応の厚みがある。近年、株主還元の一環で自己株式取得も行っているが、財務面の制約とはなっていない。また、足元の事業環境悪化を踏まえ、コミットメントラインの拡充などで十分な手元流動性を確保している。成長投資は少なくないが、案件の厳選や繰り延べなどで投資支出は抑制されている。

（担当）窪田 幹也・藤田 剛志

■格付対象

発行体：三井化学株式会社

【据置】

対象	格付	見通し
長期発行体格付	A+	安定的

対象	発行額	発行日	償還期日	利率	格付
第42回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100億円	2011年7月28日	2021年7月28日	1.354%	A+
第45回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	50億円	2017年7月24日	2024年7月24日	0.260%	A+

対象	発行額	発行日	償還期日	利率	格付
第46回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	50億円	2017年7月24日	2027年7月23日	0.370%	A+
第47回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100億円	2018年6月19日	2025年6月19日	0.260%	A+
第48回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	150億円	2018年6月19日	2028年6月19日	0.390%	A+
第49回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100億円	2018年6月19日	2038年6月18日	0.900%	A+
第50回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100億円	2019年12月5日	2029年12月5日	0.270%	A+
第51回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100億円	2019年12月5日	2039年12月5日	0.680%	A+
第52回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	150億円	2020年12月2日	2025年12月2日	0.130%	A+

対象	発行予定額	発行予定期間	予備格付
発行登録債	1,500億円	2019年10月24日から2年間	A+

対象	発行限度額	格付
コマーシャルペーパー	1,200億円	J-1

格付提供方針に基づくその他開示事項

- 信用格付を付与した年月日：2021年1月19日
- 信用格付の付与について代表して責任を有する者：殿村 成信
主任格付アナリスト：窪田 幹也
- 評価の前提・等級基準：
評価の前提および等級基準は、JCRのホームページ（<https://www.jcr.co.jp/>）の「格付関連情報」に「信用格付の種類と記号の定義」（2014年1月6日）として掲載している。
- 信用格付の付与にかかる方法の概要：
本件信用格付の付与にかかる方法の概要は、JCRのホームページ（<https://www.jcr.co.jp/>）の「格付関連情報」に、「コーポレート等の信用格付方法」（2014年11月7日）、「化学」（2012年3月26日）として掲載している。
- 格付関係者：
（発行体・債務者等） 三井化学株式会社
- 本件信用格付の前提・意義・限界：
本件信用格付は、格付対象となる債務について約定通り履行される確実性の程度を等級をもって示すものである。
本件信用格付は、債務履行の確実性の程度に関してのJCRの現時点での総合的な意見の表明であり、当該確実性の程度を完全に表示しているものではない。また、本件信用格付は、デフォルト率や損失の程度を予想するものではない。本件信用格付の評価の対象には、価格変動リスクや市場流動性リスクなど、債務履行の確実性の程度以外の事項は含まれない。
本件信用格付は、格付対象の発行体の業績、規制などを含む業界環境などの変化に伴い見直され、変動する。また、本件信用格付の付与にあたり利用した情報は、JCRが格付対象の発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものであるが、当該情報には、人為的、機械的またはその他の理由により誤りが存在する可能性がある。
- 本件信用格付に利用した主要な情報の概要および提供者：
・ 格付関係者が提供した監査済財務諸表
・ 格付関係者が提供した業績、経営方針などに関する資料および説明
- 利用した主要な情報の品質を確保するために講じられた措置の概要：
JCRは、信用格付の審査の基礎をなす情報の品質確保についての方針を定めている。本件信用格付においては、独立監査人による監査、発行体もしくは中立的な機関による対外公表、または担当格付アナリストによる検証など、当該方針が求める要件を満たした情報を、審査の基礎をなす情報として利用した。
- JCRに対して直近1年以内に講じられた監督上の措置：なし

■留意事項

本文書に記載された情報は、JCRが、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCRは、明示的であると黙示的であると問わず、当該情報の正確性、結果の確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCRは、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCRは、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかなるものを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であると問わず、一切責任を負いません。また、JCRの格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCRの格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいております。JCRの格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCRが保有しています。JCRの格付データ

を含め、本文書の一部または全部を問わず、JCRに無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。

■用語解説

予備格付：予備格付とは、格付対象の重要な発行条件が確定していない段階で予備的な評価として付与する格付です。発行条件が確定した場合には当該条件を確認し改めて格付を付与しますが、発行条件の内容等によっては、当該格付の水準は予備格付の水準と異なることがあります。

■NRSRO登録状況

JCRは、米国証券取引委員会の定めるNRSRO (Nationally Recognized Statistical Rating Organization) の5つの信用格付クラスのうち、以下の4クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。米国証券取引委員会規則17g-7(a)項に基づく開示の対象となる場合、当該開示はJCRのホームページ (<https://www.jcr.co.jp/en/>) に掲載されるニュースリリースに添付しています。

■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL : 03-3544-7013 FAX : 03-3544-7026

株式会社 日本格付研究所

Japan Credit Rating Agency, Ltd.

信用格付業者 金融庁長官(格付)第1号

〒104-0061 東京都中央区銀座5-15-8 時事通信ビル